

都市計画基礎調査実施要領の改訂イメージ

(1) 実施要領と標準製品仕様書の役割分担

都市計画基礎調査のデータ整備フロー

対象ドキュメント

主な対象者

(インプット)
データの収集項目・方法 等

都市計画基礎調査
実施要領

地方公共団体
都市計画部局担当者

(データ整備)
標準製品仕様書に基づくデータ整備

- データの内容及び構造
- 参照系
- データ品質
- データ配布情報
- メタデータ 等

都市計画データ
標準製品仕様書

データ整備
受託事業者

(アウトプット：調査結果取りまとめ)
可視化図面の作成
調書および集計表、原典データ
リストの作成

都市計画基礎調査
実施要領

地方公共団体
都市計画部局担当者

(2) 現行要領の課題と一部改訂の方向性

課題① 現状の実施要領は、必ずしもGIS等のデータ整備を想定していないことから、各項目のデータフォーマットが不明確であり、地方公共団体によってアウトプットにバラツキあり。

方針① GISデータ（CityGML形式）として整備する内容を明示するとともに、GISデータのフォーマット（ジオメトリの種類（ポイント／ポリゴン等）、データ型、単位等）を統一化。CSVデータ（集計表）についても集計単位やデータ型を明示。

課題② 収集項目または調書項目などの属性項目に係る記載内容の不整合・表記ゆれあり。

方針② 収集項目または調書項目などの属性項目に係る記載内容の整合性確保・用語の統一等の対応。

課題③ 原典データが複数記載されている場合等の採用ルールがなく、原典データと実施要領の「収集項目／調書」に不整合（不明確な部分）あり。

方針③ 原典データの採用ルール等の検討、原典データと実施要領の「収集項目／調書」の整合性確保および明示

【原典データの採用ルール（案）】

- ・データの入手性や全国均質なデータ整備の観点から、オープンデータが存在する場合は、当該データを原典に採用する。
- ・現状の実施要領にはGISデータに関する記載がない場合でも、最新のオープンデータが入手可能な場合は、実施要領上でもGIS化を検討例）将来人口メッシュ等

(2) 現行要領の課題と一部改訂の方向性

(真鍋委員指摘事項の追加検討)

課題④ 都市計画基礎調査の調査項目は、複数の出典データから構成されていたり、基礎調査データとしてのデータ作成時期と原典データが異なることがあるため、原典データの内容や年次等のメタ情報がわかるようにする必要

方針④ すべての調査項目について、標準製品仕様のメタデータファイルと整合するかたちで、〈原典データ〉のリスト・表を作成

実施要領について〈原典リスト〉の項目の追加

- ①全調査項目について、原典リスト（表）を追加。（標準製品仕様と整合を図る）
- ②複数の原典データのリスト
 - i) 地物ごとに原典データが異なる場合、原典リストにすべての原典データ名と年次を記載
 - ii) 調書（属性）項目ごとに原典データが異なる場合、項目別に原典データ名とその年次を記載
- ③原典データについてはリスト化・コード化→標準製品仕様に反映

(3) 現行要領の構成とGISデータ等の整備対象

<現行要領の構成イメージ>

<データ項目 C0401建物現況>

- ・収集項目 調書の項目と整合性確認
- ・収集範囲 区域・行政区
- ・収集単位 個別単位(調書) / メッシュ・小地域(集計表) / 区域・行政区(集計表)
- ・収集方法 原典データ(オープンデータ/庁内資料/決定情報)

インプット

<調書>属性テーブル (GIS)

個別の地物単位 (例: 建物)

収集項目/原典データの属性情報と整合を図る

(〇〇市(基準日:〇〇年〇〇月〇〇日現在))

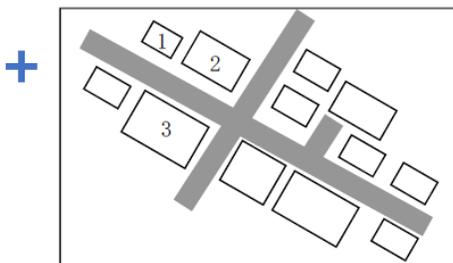
ID	用途 ①	階数		構造 ②	建築 面積 ③	延床 面積 ④	建築年 ⑤	耐火構 造種別 ⑥	高さ ⑦	空家 フラグ ⑧
		地上	地下							
1					m ²	m ²	年		m	
2										
3										
:										

※)表中の※1~※7の解説は、次頁以降に記載している。
※7の空家フラグについては、該当する建物に1を入力する。

<位置図>GISデータのジオメトリ

ポイント・ライン・ポリゴンを明確に指定

(〇〇市(基準日:〇〇年〇〇月〇〇日現在))



アウトプット①

【パターン①】
調書+位置図あり

【パターン②】
位置図のみ

【パターン③】
調書のみ

【パターン④】
いずれもなし
(集計表のみ)

GISデータ整備対象
(パターン①②)
※CityGML仕様化対象

GISデータ整備対象外
(パターン③④)

<集計表>

副次的にアウトプット①のGISデータを行政区(市町村界)、区域(都計区域)、統計グリッド(メッシュ・小地域)で集計した表データ

(表計算ソフト:集計表)【種数の例】

(〇〇市(基準日:〇〇年〇〇月〇〇日現在))

集計ID	用途	階数	構造	建築面積	延床面積	建築年	耐火構造種別	高さ	空家フラグ	その他
1										
:										

※合計面積については、各小地域の用途別建築面積および用途別延床面積(m²)をとりまとめる。
※空家については内数として集計する。また、用途別に空家を集計することも効果的である。

アウトプット②

集計表

表データ整備
(CSV・XLSX)
※CityGML仕様化対象

(4) 実施要領と製品仕様書の関係性・整合性

人口

データ項目	C0101人口規模
収集方法	<p>【収集項目】0年階級別(5歳)、性別人口</p> <p>【収集範囲】0行政区域</p> <p>【収集単位】0町丁目単位(国勢調査の小地域単位)</p> <p>※国勢調査からメッシュ単位(4分の1地域メッシュ(250mメッシュ)単位)のデータも収集可能。</p> <p>【収集方法】0国勢調査から収集</p> <p>※地図で見る統計(統計GIS)【政府統計の総合窓口(独立行政法人統計センター)】が活用可能。</p> <p>取得先URL: 地図で見る統計(統計GIS)国勢調査 https://www.e-stat.go.jp/gis/statmap-search?page=1&type=1&toukeiCode=00200521</p> <p>※メッシュ単位の年齢階級別データは総務省統計局に申請しくは、総務省統計図書館において電子データの入手が可能。</p> <p>【留意事項】・小地域データは統計調査を実施するために設定された基本単位区の境域を基礎としており、住居表示等に用いられている町丁・字境界・名称と一致しない場合があることに注意が必要。</p> <p>・国勢調査の就業状態等基本集計において、都市計画の区分による人口・世帯数が公表されている。</p>

①原典データ(リスト)

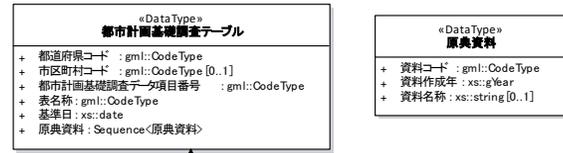
データ作成方法	<p><原典データ></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>原典データ</th> <th>年次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>...</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※複数の原典データを元に作成している場合は必要に応じて行を追加する。</p> <p><調査></p> <p>○小地域別</p> <p style="text-align: center;">②調査・集計表項目</p> <p style="text-align: right;">(〇〇年国勢調査をもとに作成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">小地域コード</th> <th colspan="3">男</th> <th colspan="3">女</th> <th rowspan="2">合計</th> <th colspan="2">原典データ</th> </tr> <tr> <th>0-4歳</th> <th>5-9歳</th> <th>合計</th> <th>0-4歳</th> <th>5-9歳</th> <th>合計</th> <th>出生</th> <th>年次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>○メッシュ単位(4分の1地域メッシュ(250mメッシュ)単位)</p> <p style="text-align: right;">(〇〇年国勢調査をもとに作成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">メッシュコード</th> <th colspan="3">男</th> <th colspan="3">女</th> <th rowspan="2">合計</th> <th colspan="2">原典データ</th> </tr> <tr> <th>0-4歳</th> <th>5-9歳</th> <th>合計</th> <th>0-4歳</th> <th>5-9歳</th> <th>合計</th> <th>出生</th> <th>年次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※原典データの調査年次は西暦に統一する。</p>	項目	原典データ	年次	...			小地域コード	男			女			合計	原典データ		0-4歳	5-9歳	合計	0-4歳	5-9歳	合計	出生	年次	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	...	1	1	1	1	1	1	1	1	1	メッシュコード	男			女			合計	原典データ		0-4歳	5-9歳	合計	0-4歳	5-9歳	合計	出生	年次	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	...	1	1	1	1	1	1	1	1	1
項目	原典データ	年次																																																																																																					
...																																																																																																							
小地域コード	男			女			合計	原典データ																																																																																															
	0-4歳	5-9歳	合計	0-4歳	5-9歳	合計		出生	年次																																																																																														
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																														
2	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																														
...	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																														
メッシュコード	男			女			合計	原典データ																																																																																															
	0-4歳	5-9歳	合計	0-4歳	5-9歳	合計		出生	年次																																																																																														
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																														
2	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																														
...	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																														



②調査・集計表項目



①原典データ



(5) 改訂イメージ (例1)

C0106 昼間人口

- ・項目別に原典データが複数
- ・位置図のみ (調書なし)
- ・ジオメトリの種類が不明確

<改訂内容>

①収集方法

- ・原典データの調査名ではなく具体的なデータ名と入手先を明記

②原典データリスト

- ・属性項目別に原典を表示

③調書の追加

- ・GISデータとして属性項目を明示
- ・属性項目は、原典データおよび作成項目をもとに作成

④ジオメトリの種類明確化

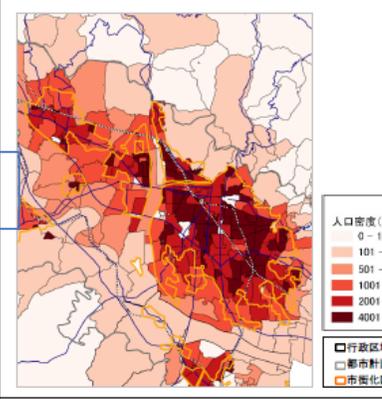
- ・小地域ポリゴン以外に500mメッシュによる作成を明記

①人口 | C0106 昼間人口

C0106 昼間人口-																					
a.収集項目	昼間人口																				
b.収集範囲	行政区域																				
c.収集単位	・町丁目単位 (小地域単位) ・メッシュ単位 (2分の1地域メッシュ)																				
d.収集方法	<p>・国勢調査、経済センサス-基礎調査、学校ごとの在籍学生・生徒数の調査から収集</p> <p style="text-align: center;">①</p> <p style="text-align: center;">収集データの例 (最新年次)</p> <p>国勢調査/従業地・通学地による人口・就業状態等集計 (2020) https://www.e-stat.go.jp/stat-search?files?page=1&layout=datalist&toukei=00200521&tstat=000001090615&cycle=0&tclass1=000001101935&tclass2=000001101935&tclass3=000001101935 (url①)</p> <p>国勢調査/ (小地域別) 職業大分類別就業者数 (2020) https://www.e-stat.go.jp/gis/statmap-search?page=1&type=1&toukeiCode=00200521&toukeiYear=2020&aggregateUnit=A&surveyId=A002005212020&statsId=T001104 (url②)</p> <p>経済センサス-基礎調査/ (小地域別) 産業 (大分類) 別民営事業所数及び男女別従業員数 https://www.e-stat.go.jp/gis/statmap-search?page=1&type=1&toukeiCode=00200553&toukeiYear=2016&aggregateUnit=A&surveyId=A002005532016&statsId=T000920 (url③)</p> <p>庁内資料等/学校ごとの在籍学生・生徒数の調査資料</p>																				
e.留意事項	-																				
a.原典リスト	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>原典データ</th> <th>年次</th> <th>入手先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昼間に通学も従業もしないもの</td> <td>国勢調査/従業地・通学地による人口・就業状態等集計</td> <td>2020</td> <td>url①</td> </tr> <tr> <td>昼間従業員数</td> <td>国勢調査/ (小地域別) 職業大分類別就業者数</td> <td>2020</td> <td>url②</td> </tr> <tr> <td>昼間従業員数</td> <td>経済センサス-基礎調査/ (小地域別) 産業 (大分類) 別民営事業所数及び男女別従業員数</td> <td>2014</td> <td>url③</td> </tr> <tr> <td>昼間通学者数</td> <td>庁内資料等/学校ごとの在籍学生・生徒数の調査資料</td> <td>-</td> <td>庁内資料</td> </tr> </tbody> </table> <p>※複数の原典データを元に作成している場合は必要に応じて行を追加する。 ※原典データの入手先がurlの場合はd.収集方法の[収集データの例]のurlを参照</p>	項目	原典データ	年次	入手先	昼間に通学も従業もしないもの	国勢調査/従業地・通学地による人口・就業状態等集計	2020	url①	昼間従業員数	国勢調査/ (小地域別) 職業大分類別就業者数	2020	url②	昼間従業員数	経済センサス-基礎調査/ (小地域別) 産業 (大分類) 別民営事業所数及び男女別従業員数	2014	url③	昼間通学者数	庁内資料等/学校ごとの在籍学生・生徒数の調査資料	-	庁内資料
項目	原典データ	年次	入手先																		
昼間に通学も従業もしないもの	国勢調査/従業地・通学地による人口・就業状態等集計	2020	url①																		
昼間従業員数	国勢調査/ (小地域別) 職業大分類別就業者数	2020	url②																		
昼間従業員数	経済センサス-基礎調査/ (小地域別) 産業 (大分類) 別民営事業所数及び男女別従業員数	2014	url③																		
昼間通学者数	庁内資料等/学校ごとの在籍学生・生徒数の調査資料	-	庁内資料																		
b.調書	<p><調書の作成方法></p> <p>・以下の式により小地域等の昼間人口を算定する。</p> <p style="text-align: center;">昼間人口 = 昼間従業員 + 昼間通学者 + 昼間に従業も通学もしない者</p> <p>○昼間従業員 ・経済センサス-基礎調査から、町丁・字等別に従業員数(農林漁業従業者除く)を算出。町丁・字等ごとの従業員数構成比を求め、その比率で国勢調査の市区町村別昼間従業員数を按分して設定する。</p> <p>○昼間通学者 ・学校ごとの在籍学生・生徒数の調査から、町丁・字等別に通学者数を算出。町丁・字等ごとの通学者数構成比を求め、その比率で国勢調査の市区町村別昼間通学者数を按分して設定する。</p> <p>○昼間に従業も通学もしない者 ・国勢調査から以下により集計する。</p> <p style="text-align: center;">昼間に従業も通学もしない者 = 15歳以上就業も通学もしない者 + 15歳未満就業も通学もしない者 + 農林漁業従業者</p> <p style="text-align: center;">15歳以上就業も通学もしない者 = 15歳以上非労働力人口 - 15歳以上通学者 + 完全失業者</p> <p style="text-align: center;">15歳以上就業も通学もしない者 = 15歳以上非労働力人口 - 15歳以上通学者 + 完全失業者</p>																				

①人口 | C0106 昼間人口

C0106 昼間人口 (つづき)

C0106 昼間人口 (つづき)																																									
a.小地域別昼間人口	<p>○市調査(基準日: ○○年○○月○○日)、令和○○年国勢調査、令和○○年経済センサスをもとに作成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">小地域コード</th> <th colspan="5">昼間に従業も通学もしないもの</th> <th rowspan="2">総数 (昼間人口)</th> </tr> <tr> <th>昼間従業員数</th> <th>昼間通学者数</th> <th>15歳未満</th> <th>15歳以上</th> <th>農林漁業従業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>...</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	小地域コード	昼間に従業も通学もしないもの					総数 (昼間人口)	昼間従業員数	昼間通学者数	15歳未満	15歳以上	農林漁業従業者	1	人	人	人	人	人	人	2							3							...						
小地域コード	昼間に従業も通学もしないもの					総数 (昼間人口)																																			
	昼間従業員数	昼間通学者数	15歳未満	15歳以上	農林漁業従業者																																				
1	人	人	人	人	人	人																																			
2																																									
3																																									
...																																									
b.調書	<p>○メッシュ単位 (2分の1地域メッシュ (500mメッシュ) 単位)</p> <p>○市調査(基準日: ○○年○○月○○日)、令和○○年国勢調査、令和○○年経済センサスをもとに作成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">メッシュコード</th> <th colspan="5">昼間に従業も通学もしないもの</th> <th rowspan="2">総数 (昼間人口)</th> </tr> <tr> <th>昼間従業員数</th> <th>昼間通学者数</th> <th>15歳未満</th> <th>15歳以上</th> <th>農林漁業従業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>...</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	メッシュコード	昼間に従業も通学もしないもの					総数 (昼間人口)	昼間従業員数	昼間通学者数	15歳未満	15歳以上	農林漁業従業者	1	人	人	人	人	人	人	2							3							...						
メッシュコード	昼間に従業も通学もしないもの					総数 (昼間人口)																																			
	昼間従業員数	昼間通学者数	15歳未満	15歳以上	農林漁業従業者																																				
1	人	人	人	人	人	人																																			
2																																									
3																																									
...																																									
c.位置図	<p><昼間人口分布図></p> <p>・小地域等別に小地域またはメッシュ単位 (2分の1地域メッシュ (500mメッシュ) 単位) 別に人口密度に応じて色分けするとともに、都市計画区域や市街化区域、行政区域等をあわせて表示して図面を作成する。(下図はイメージ)</p> <p>○市調査(基準日: ○○年○○月○○日)、令和○○年国勢調査、令和○○年経済センサスをもとに作成)</p> 																																								
d.集計表	-																																								

(5) 改訂イメージ (例2)

C0304 宅地開発状況

- 対象によって収集項目が異なる
- 調書と収集項目の不一致
- データの時点がわかる年次情報がない
- ジオメトリーの指定が不明確

<改訂内容>

①収集項目の明確化

- 対象別に収集項目を分けて調書と一致した内容に修正

②収集方法

- 原典データの種類を明記

③原典リストの追加

- 原典データの種類と入手先を明記

④調書の作成方法を明記

⑤ジオメトリーの種類の明確化

- 小地域ポリゴン以外に500mメッシュによる作成を明記

C0304 宅地開発状況																																																																																																																											
収集方法	a.収集項目	①位置、事業名称、面積、事業費、期間等 ・対象は、次に列挙したものを基本とする。 市街地再開発事業、住宅地区改良事業、土地区画整理事業、新住宅市街地開発事業、工業団地造成事業、流通業務団地造成事業、一団地の住宅施設建設事業、公有水面埋立事業、新都市基盤整備事業、住宅街区整備事業、防災街区整備事業、その他公的な宅地造成																																																																																																																									
	b.収集範囲	②位置、面積、期間、用途、進捗状況等 ・対象は、次に列挙したものを基本とする。 開発許可による開発																																																																																																																									
	c.収集単位	行政区																																																																																																																									
	d.収集方法	市街地開発事業等：都市計画図書、都市計画総括図（市街地開発事業）、庁内資料から収集 開発許可による開発：開発登録簿（開発許可申請）から収集																																																																																																																									
作成項目	e.留意事項	-																																																																																																																									
	a.原典リスト	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>原典データ</th> <th>年次</th> <th>入手先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市街地開発事業等</td> <td>〇〇 〇〇都市計画図書、都市計画総括図（市街地開発事業）、庁内資料等の資料を参照</td> <td>〇〇</td> <td>〇〇 〇〇原典データの入手先がurlの場合はそのurlを記載</td> </tr> <tr> <td>開発許可による開発</td> <td>開発登録簿（開発許可申請）</td> <td>〇〇</td> <td>開発登録簿（開発許可申請）</td> </tr> </tbody> </table> <p>※複数の原典データを元に作成している場合は必要に応じて行を追加する。 ※原典データの入手先がurlの場合はd.収集方法の[収集データの例]のurlを参照</p>			項目	原典データ	年次	入手先	市街地開発事業等	〇〇 〇〇都市計画図書、都市計画総括図（市街地開発事業）、庁内資料等の資料を参照	〇〇	〇〇 〇〇原典データの入手先がurlの場合はそのurlを記載	開発許可による開発	開発登録簿（開発許可申請）	〇〇	開発登録簿（開発許可申請）																																																																																																											
	項目	原典データ	年次	入手先																																																																																																																							
	市街地開発事業等	〇〇 〇〇都市計画図書、都市計画総括図（市街地開発事業）、庁内資料等の資料を参照	〇〇	〇〇 〇〇原典データの入手先がurlの場合はそのurlを記載																																																																																																																							
開発許可による開発	開発登録簿（開発許可申請）	〇〇	開発登録簿（開発許可申請）																																																																																																																								
b.調書	<p><調書の作成方法> <調査>の項目と<位置図>のデータ形式は、開発内容によって異なるため、開発許可による開発とその他の開発（土地区画整理事業等）は区分してとりまとめる。</p> <p><調査> (市街地開発事業等) (〇〇市 (基準日: 〇〇年〇〇月〇〇日現在))</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決定年月日※1</th> <th rowspan="2">市街地開発事業名称</th> <th colspan="3">進捗状況</th> <th rowspan="2">事業期間※3</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>事業中</th> <th>事業費※2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>〇〇土地区画整理事業</td> <td>ha</td> <td>ha</td> <td>百万円 / 百万円</td> <td>ha</td> <td></td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>~</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 当初決定より、変更を含め古い順に記入する。 ※2 過年度末までの事業費、総事業費を記入する。 ※3 左側に事業開始年月日、右側に事業完了年月日を記入。現在事業中のものは認可を受けた事業期間を記入する。事業に着手されていないものは記入しない。なお、土地区画整理事業については、仮換地指定時を記す。</p> <p>(開発許可による開発) (〇〇市 (基準日: 〇〇年〇〇月〇〇日現在))</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>位置</th> <th>事業面積</th> <th>事業期間</th> <th>主な用途</th> <th>進捗状況※4</th> <th>備考※5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※4 以下の分類に沿って記載する。 a: 調査実施時点で完了しているもの b: 現在施行中のもの、又は開発審査会による開発許可を受けたもの ※5 市街地開発区域内の開発については、その旨を記す。</p>			決定年月日※1	市街地開発事業名称	進捗状況			事業期間※3	備考	計画	事業中	事業費※2		〇〇土地区画整理事業	ha	ha	百万円 / 百万円	ha						~						位置	事業面積	事業期間	主な用途	進捗状況※4	備考※5	①	m ²					:																																																																												
決定年月日※1	市街地開発事業名称	進捗状況				事業期間※3	備考																																																																																																																				
		計画	事業中	事業費※2																																																																																																																							
	〇〇土地区画整理事業	ha	ha	百万円 / 百万円	ha																																																																																																																						
...	...					~																																																																																																																					
...	...																																																																																																																										
位置	事業面積	事業期間	主な用途	進捗状況※4	備考※5																																																																																																																						
①	m ²																																																																																																																										
:																																																																																																																											
c.位置図	<p><位置図> ・開発許可による開発については、その位置をポイントデータとして、その他の開発（土地区画整理事業等）については、市街地市街地開発事業ポリゴンデータでの作成を基本とする。（下図はイメージ）</p> <p>(〇〇市 (基準日: 〇〇年〇〇月〇〇日現在))</p>																																																																																																																										
d.集計表	<p><集計表> ・行政区、都市計画区域（市街化区域、市街地調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地）、進都市計区域、都市計画区域外、居住誘導区域、都市機能誘導区域等の別に件数、面積をとりまとめる。(〇〇市 (基準日: 〇〇年〇〇月〇〇日現在))</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区域区分</th> <th colspan="2">住宅用地</th> <th colspan="2">商業用地</th> <th colspan="2">工業用地</th> <th colspan="2">公益施設用地</th> <th colspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>面積</th> <th>件数</th> <th>面積</th> <th>件数</th> <th>面積</th> <th>件数</th> <th>面積</th> <th>件数</th> <th>面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>都市計画区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>市街化区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>市街地調整区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>非線引き用途地域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>非線引き用途白地</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>都市計画区域外</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>居住誘導区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>都市機能誘導区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※区域区分の有無により、市街化区域及び市街地調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。 ※準都市計画区域が指定されている場合において「都市計画区域外」は「都市計画区域又は準都市計画区域の外」と読み替える。 ※立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合。</p>			区域区分	住宅用地		商業用地		工業用地		公益施設用地		その他		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	行政区											都市計画区域											市街化区域											市街地調整区域											非線引き用途地域											非線引き用途白地											都市計画区域外											居住誘導区域											都市機能誘導区域										
区域区分	住宅用地		商業用地		工業用地		公益施設用地		その他																																																																																																																		
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積																																																																																																																	
行政区																																																																																																																											
都市計画区域																																																																																																																											
市街化区域																																																																																																																											
市街地調整区域																																																																																																																											
非線引き用途地域																																																																																																																											
非線引き用途白地																																																																																																																											
都市計画区域外																																																																																																																											
居住誘導区域																																																																																																																											
都市機能誘導区域																																																																																																																											

C0304 宅地開発状況 (つづき)																																																																																																																																			
作成項目	c.位置図	<p><位置図> ・開発許可による開発については、その位置をポイントデータとして、その他の開発（土地区画整理事業等）については、市街地市街地開発事業ポリゴンデータでの作成を基本とする。（下図はイメージ）</p> <p>(〇〇市 (基準日: 〇〇年〇〇月〇〇日現在))</p>																																																																																																																																	
	d.集計表	<p><集計表> ・行政区、都市計画区域（市街化区域、市街地調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地）、進都市計区域、都市計画区域外、居住誘導区域、都市機能誘導区域等の別に件数、面積をとりまとめる。(〇〇市 (基準日: 〇〇年〇〇月〇〇日現在))</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区域区分</th> <th colspan="2">住宅用地</th> <th colspan="2">商業用地</th> <th colspan="2">工業用地</th> <th colspan="2">公益施設用地</th> <th colspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>面積</th> <th>件数</th> <th>面積</th> <th>件数</th> <th>面積</th> <th>件数</th> <th>面積</th> <th>件数</th> <th>面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>都市計画区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>市街化区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>市街地調整区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>非線引き用途地域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>非線引き用途白地</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>都市計画区域外</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>居住誘導区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>都市機能誘導区域</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※区域区分の有無により、市街化区域及び市街地調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。 ※準都市計画区域が指定されている場合において「都市計画区域外」は「都市計画区域又は準都市計画区域の外」と読み替える。 ※立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合。</p>										区域区分	住宅用地		商業用地		工業用地		公益施設用地		その他		件数	面積	行政区											都市計画区域											市街化区域											市街地調整区域											非線引き用途地域											非線引き用途白地											都市計画区域外											居住誘導区域											都市機能誘導区域																		
	区域区分	住宅用地		商業用地		工業用地		公益施設用地		その他																																																																																																																									
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積																																																																																																																								
行政区																																																																																																																																			
都市計画区域																																																																																																																																			
市街化区域																																																																																																																																			
市街地調整区域																																																																																																																																			
非線引き用途地域																																																																																																																																			
非線引き用途白地																																																																																																																																			
都市計画区域外																																																																																																																																			
居住誘導区域																																																																																																																																			
都市機能誘導区域																																																																																																																																			

(5) 改訂イメージ (例3)

C0502 道路の状況

C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度

- ・調書がない、または、原典データと項目が異なる(不足)
- ・ジオメトリが不明確
- ・データの区分基準が不明確

< 改訂内容 >

① 調書の追加

- ・オープンデータである、国土地理院の道路中心線データの項目をもとに作成 (DRMと同一)

② データの区分基準の明記

- ・原典データによる区分基準を明示

③ ジオメトリの種類を明確化

- ・地理院の道路中心線データをベースにラインで作成

④ 調書項目の詳細化

- ・原典データにあわせて、上り・下りの区分などを追加

⑤ 都市施設 | C0502 道路の状況

C0502 道路の状況																									
a. 収集項目	位置、幅員																								
b. 収集範囲	都市計画区域及び準都市計画区域																								
c. 収集単位	道路毎																								
d. 収集方法	国や都道府県、市町村の道路台帳、デジタル道路地図、ベクトルタイルデータ (道路中心線・国土地理院が試験公開中で無償にてダウンロード可能) から収集																								
<p>収集データの例 (最新年次)</p> <p>国土地理院ベクトルタイル提供実験/地図情報 (道路中心線) (2015~) https://github.com/gsi-cyber/japan/vector-tile-experiment (URL) ●</p> <p>道路台帳 (国・都道府県・市町村) https://www.cirm.jp/より申請または購入が必要</p>																									
e. 留意事項	-																								
a. 原典リスト	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>原典データ</th> <th>年次</th> <th>入手先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎◎ ※複数の原典データを元に作成している場合は項目ごとに分けて記載。一括して同じ場合は「-」を記載。</td> <td>◎◎ ※ベクトルタイルデータ、道路台帳、デジタル道路地図等の資料名を記載</td> <td>◎◎</td> <td>◎◎ ※道路データの入手先がURLの場合はそのURLを記載</td> </tr> </tbody> </table> <p>※複数の原典データを元に作成している場合は必要に応じて行を追加する。 ※原典データの入手先がURLの場合はd.収集方法の「収集データの例」のURLを参照</p>	項目	原典データ	年次	入手先	◎◎ ※複数の原典データを元に作成している場合は項目ごとに分けて記載。一括して同じ場合は「-」を記載。	◎◎ ※ベクトルタイルデータ、道路台帳、デジタル道路地図等の資料名を記載	◎◎	◎◎ ※道路データの入手先がURLの場合はそのURLを記載																
項目	原典データ	年次	入手先																						
◎◎ ※複数の原典データを元に作成している場合は項目ごとに分けて記載。一括して同じ場合は「-」を記載。	◎◎ ※ベクトルタイルデータ、道路台帳、デジタル道路地図等の資料名を記載	◎◎	◎◎ ※道路データの入手先がURLの場合はそのURLを記載																						
b. 誤き	<p>< 誤き > (◎◎市 (基準日: ◎◎年◎◎月◎◎日現在))</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>原典データ登録日</th> <th>判定フラグ</th> <th>道路分類</th> <th>幅員区分</th> <th>有料区分</th> <th>分道帯区分</th> <th>自動車専用道路</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>...</td> <td></td> <td></td> <td>下表による</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・幅員の区分については、連続遮断、下表により設定する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>幅員区分</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15m以上</td> <td>木筋建ぺい率の判定に用いる</td> </tr> <tr> <td>6m以上15m未満</td> <td>不燃置換率の判定に用いる</td> </tr> <tr> <td>4m以上6m未満</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>4m未満</td> <td>接道不良の判定に用いる</td> </tr> </tbody> </table> <p>※デジタル道路地図、ベクトルタイルデータを用いる場合、4m,6m,15mをそれぞれ3.5m,5.5m,13mで代替することも考えられる。</p>	原典データ登録日	判定フラグ	道路分類	幅員区分	有料区分	分道帯区分	自動車専用道路	...			下表による				幅員区分	備考	15m以上	木筋建ぺい率の判定に用いる	6m以上15m未満	不燃置換率の判定に用いる	4m以上6m未満	-	4m未満	接道不良の判定に用いる
原典データ登録日	判定フラグ	道路分類	幅員区分	有料区分	分道帯区分	自動車専用道路																			
...			下表による																						
幅員区分	備考																								
15m以上	木筋建ぺい率の判定に用いる																								
6m以上15m未満	不燃置換率の判定に用いる																								
4m以上6m未満	-																								
4m未満	接道不良の判定に用いる																								
c. 位置図	<p>< 道路状況図 ></p> <p>・道路の状況を地図に表示する。(下図はイメージ)</p>  <p>(◎◎市 (基準日: ◎◎年◎◎月◎◎日現在))</p>																								

⑥ 交通 | C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度

C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度																					
a. 収集項目	平日・休日12時間 (24時間) 自動車類交通量、ピーク時間交通量 (台/時)、大型車混入率、平均混雑度 (平日)、混雑時平均旅行速度																				
b. 収集範囲	行政区域 (主要幹線道路)																				
c. 収集単位	各路線・観測地点																				
d. 収集方法	全国道路・街路交通待勢調査 (一般交通量調査) 報告書から収集																				
<p>収集データの例 (最新年次)</p> <p>全国道路・街路交通待勢調査 一般交通量調査/箇所別基本表 (2015) https://www.mlit.go.jp/road/census/h27/index.html (URL) ●</p>																					
e. 留意事項	-																				
a. 原典リスト	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>原典データ</th> <th>年次</th> <th>入手先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎◎ ※複数の原典データを元に作成している場合は項目ごとに分けて記載。一括して同じ場合は「-」を記載。</td> <td>◎◎ 全国道路・街路交通待勢調査 一般交通量調査/箇所別基本表</td> <td>2015</td> <td>URL ●</td> </tr> </tbody> </table> <p>※複数の原典データを元に作成している場合は必要に応じて行を追加する。 ※原典データの入手先がURLの場合はd.収集方法の「収集データの例」のURLを参照</p>	項目	原典データ	年次	入手先	◎◎ ※複数の原典データを元に作成している場合は項目ごとに分けて記載。一括して同じ場合は「-」を記載。	◎◎ 全国道路・街路交通待勢調査 一般交通量調査/箇所別基本表	2015	URL ●												
項目	原典データ	年次	入手先																		
◎◎ ※複数の原典データを元に作成している場合は項目ごとに分けて記載。一括して同じ場合は「-」を記載。	◎◎ 全国道路・街路交通待勢調査 一般交通量調査/箇所別基本表	2015	URL ●																		
b. 誤き	<p>< 誤き > (◎◎年度全国道路待勢調査 (道路交通センサス) 報告書 箇所別基本表をもとに作成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交通調査基本情報 (路線番号)</th> <th>調査地名</th> <th>観測地名</th> <th>平日12時間交通量 (上下合計)</th> <th>平日24時間交通量 (上下合計)</th> <th>大型車混入率 (混雑12時間)</th> <th>混雑度</th> <th>混雑時平均旅行速度 (上り)</th> <th>混雑時平均旅行速度 (下り)</th> <th>混雑時平均旅行速度 (上下)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>...</td> <td></td> <td></td> <td>台</td> <td>台</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	交通調査基本情報 (路線番号)	調査地名	観測地名	平日12時間交通量 (上下合計)	平日24時間交通量 (上下合計)	大型車混入率 (混雑12時間)	混雑度	混雑時平均旅行速度 (上り)	混雑時平均旅行速度 (下り)	混雑時平均旅行速度 (上下)	...			台	台	%				
交通調査基本情報 (路線番号)	調査地名	観測地名	平日12時間交通量 (上下合計)	平日24時間交通量 (上下合計)	大型車混入率 (混雑12時間)	混雑度	混雑時平均旅行速度 (上り)	混雑時平均旅行速度 (下り)	混雑時平均旅行速度 (上下)												
...			台	台	%																
c. 位置図	<p>< 混雑時平均旅行速度分布図 ></p> <p>・主要な幹線の断面交通量等を地図に表示する。(下図はイメージ)</p> <p>(◎◎年度全国道路待勢調査 (道路交通センサス) 報告書 箇所別基本表をもとに作成)</p>  <p>出典: 都市計画道路線の向き (順) (平成19年1月)、横浜市</p>																				
d. 集計表	-																				

(参考) 都市計画基礎調査実施要領項目のCityGML仕様化方針

基礎調査実施要領で求めているアウトプットとして、<調書>、<位置図>、<集計表>があり、項目ごとにアウトプットのデータ形式と標準化を見据えた内容に改訂予定

- ①<調書> (属性テーブル) + <位置図> (ジオメトリ) のセットとなっている項目について、GISデータとして仕様化対象とする。
- ②<位置図> のみの項目の場合で、原典となるGISデータがある場合は、仕様化対象とする。
- ③<調書> のみの項目の場合、原典データが表データであるため、GISデータとして仕様化対象としない
- ④<集計表> 表形式データ (CSV・XLSX) として下記の方法により作成
 - i) GISデータから、行政区域・区域別に集計
 - ii) 原典の調査票・表形式のデータから整理して作成
→集計表 (CSVデータ) については、集計表の集計項目、集計単位、集計項目のデータ型等について別途標準化
- ⑤実施要領について<原典リスト>の項目の追加
 - ①全調査項目について、原典リスト (表) を追加。(標準製品仕様と整合を図る)
 - ②複数の原典データのリスト
 - i) 地物ごとに原典データが異なる場合、原典リストにすべての原典データ名と年次を記載
 - ii) 調書 (属性) 項目ごとに原典データが異なる場合、項目別に原典データ名とその年次を記載
 - ③原典データについてはリスト化・コード化→標準製品仕様に反映

実施要領項目のアウトプット形式の明確化 (仕様化/標準製品仕様との対応関係を明確化)